

第27号
2013・3

江南市国際交流協会
Konan Society for Internationalization

遠いようで身近な国のことを知ろう

小学校で国際理解講座

「ニハオ!」「ボンディア!」「フェンスディアス!」「マガンダン!」
1月30日(金) 体育館いっばいに外国語のあいさつが飛び交います。

藤里小学校の3年生が「友達の国のことを知ろう」をテーマに国際理解授業が開かれました。ブラジル・ペルー・中国・フィリピン・パキスタン出身の外国人が自分の国の様子を紹介し、お国じまんのお菓子を準備しました。

「ブラジルに行ってみよう!」とか「中国ってすごい国なんだね!」などと身近な外国の事が言葉や食べ物を通して、お互いに近くなったようです。

1月17日(木) 門弟山小学校の6年生の授業に参加しました。

身近な外国の人と話をして外国の生活の様子を知ることにより、もっと親しくなりたいからです。

ペルー・中国・フィリピン・マレーシア出身の外国人が、実際に自分が母国で生活している様子や学校制度・遊びなどを紹介しました。

フィリピンから16歳で来日した人の話を聞き、今、日本語を勉強し、またフィリピンに帰って大学に行きたいとの話に感動した一コマもありました。



藤里小学校での国際理解講座の様子



門弟山小学校での国際理解講座の様子

母国をつたえたい! 親子を結ぶ紙芝居

NHK ほっとイブニングで放映

最近では、日本で生まれ、母国を知らない外国の子どもが増えてきています。「親は母国語・子どもは日本語」で、親子のコミュニケーションが取りにくくなってきています。「母国のことをつたえたい!」と外国人のお母さんが自分が幼い時に聞いた話を紙芝居にしました。しかし、なかなか子どもたちは興味をしません。まして、母国語にはのってきません。多文化紙芝居を通して親子の絆を深めて行きたいと願うドキュメンタリー番組です。多くの皆さんの感動を呼びました。



撮影風景

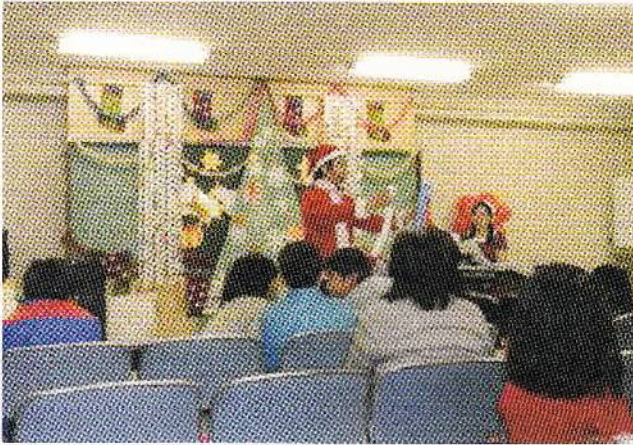


発表会風景

10月12日(金)の放映後、多くの人から励ましのメッセージをいただきました。ブラジル・ペルー・中国・フィリピン・韓国の多文化紙芝居は以後、親子で上映されるようになってきています。

サンタがふくらにやってきた!

多文化共生パーティー



サンタら子どもたちにプレゼント



織音さんの演奏

12月23日(日) 江南団地集会室で多文化交流パーティーを開きました。

日本語教室で勉強している人や子ども塾の親子と友達など100人を超える人が集まりました。普段お世話になっている人たちも招待しました。織音さんの軽快な演奏を聴き、サンタさんからプレゼントをいただきました。各自が持ち寄った多国籍の料理やお菓子がいっぱいの大パーティーで交流を深めました。

国際交流クッキング教室

ケーキができたよ スゴイ!! 親子でケーキ作り

12月8日(日) 布袋ふれあい会館で親子でケーキを作る会を開きました。たくさんの親子が参加しました。

ロールケーキの上にクリームをぬり、かざりをつけた「ノエル」が完成! 親子の共同作品です。ブラジルのケーキの作り方も教えていただきました。ばらの花の形の「ばらしぼり」もでき、みんなで美味しくいただきました。お土産ケーキもできて大満足です。



ペルーの家庭料理

3月10日(日) 布袋ふれあい会館でペルーの家庭料理教室を開きました。

ペルー出身のオオシロ ローサさんを講師に迎え、アロス コンポイヨ(ペルーの炊き込みご飯)・セピチェ(海鮮料理)・パパラワンカイナ(じゃがいも料理)・チチャモラダ(紫トウロコシのデザート)を作りました。

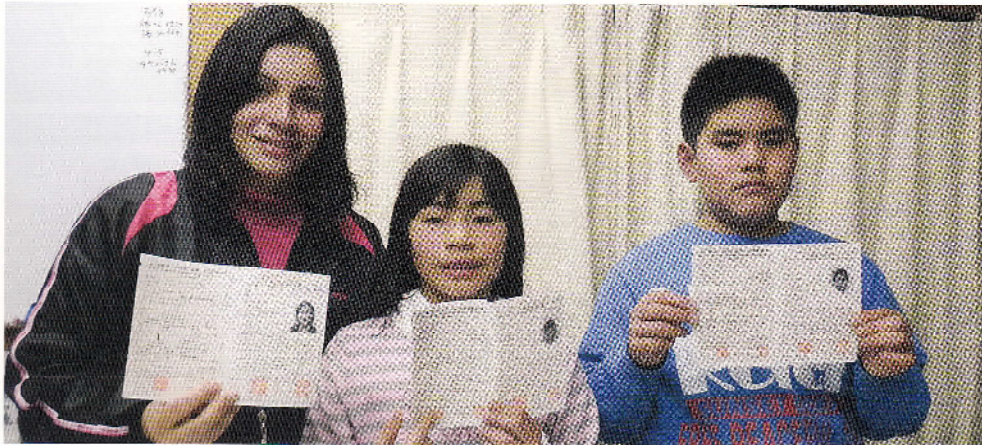


親子3人そろって ~みごと日本語検定試験合格!~

家族で励ましあって日本語の勉強をし、お母さんのローサさんは日本語検定5級、キヨシ君は2級、アユミさんは4級に見事合格しました。

キヨシ君とアユミさんは子ども塾に通い、日本語を勉強しています。分からないところは家族3人で相談しながら勉強しました。

さらに上を目指して、家族で取り組む日本語検定への挑戦は続きます。



ローサさん(お母さん)

アユミさん(小4)

キヨシ君(小6)

多文化寺子屋 ~ちょっと留学~

「国際ルームにちょっと留学してみませんか!」の呼びかけに多くの方が国際ルームに集まりました。地域の民生委員さん、区長さん、近くのお年寄りや保護者の方、留学生などです。ブラジルのコーナーでは、ブラジル出身の親子が「ボンディア」と話しかけ、ブラジルコーヒーを飲みながらピラニアやサッカーの話に夢中です。

学習発表会を終えた子どもたちも加わり、中国語・タガログ語も飛び交うにぎやかなひとときでした。



ようこそKONANへ!



タヤバ スラマンさん

(バキスタン出身)

- ①静かできれいな町
- ②料理と日本語の勉強
- ③日本へ来て3年位経ちました。ふくらで日本語を勉強して、仕事を見つけないです。



リン ビンさん

(中国出身)

- ①自分の故郷に似ていて、生活しやすいです。
- ②刺繍とドラマを見ること
- ③日本へ来て9ヶ月。たくさんの友達ができて、うれしいです。

①江南市の印象
②趣味・特技 ③コメント

賛助会員を募集します。

江南市国際交流協会(KSI)では、国際交流、多文化共生に関心のある方のご入会をお待ちしております。

●入会資格

本協会の趣旨にご賛同いただける個人・法人・団体(市外の方も可)

●賛助会費(年額)

個人 1口 2,000円
 法人 1口 10,000円
 団体 1口 5,000円
 ※1口以上何口でも可

●申込方法

直接、協会事務局へお越しいただくか、電話でお問い合わせください。国籍は問いません。

ボランティアを募集します。

江南市国際交流協会(KSI)では次のようなサポート活動に興味のある方、又ご協力いただける方の登録を随時受け付けます。

- 日本語教室ボランティア
- 外国人児童学習支援ボランティア
- 通訳・翻訳ボランティア
- 事業ボランティア
(国際交流フェスティバルなどイベントの準備や運営)
- 広報・情報誌・PR活動
- クッキング教室ボランティア
- ホームステイ受け入れ

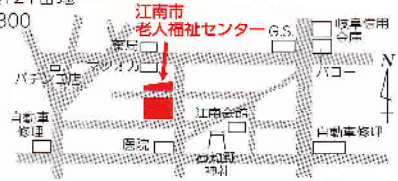
日本語教室のご案内

.....月曜日教室.....

江南市老人福祉センター 江南市中央コミュニティ・センター

江南市古知野町宮裏121番地
 TEL 0587 (54) 9300

毎週月曜日
 19時~21時



.....日曜日教室.....

宮田地区学習等供用施設

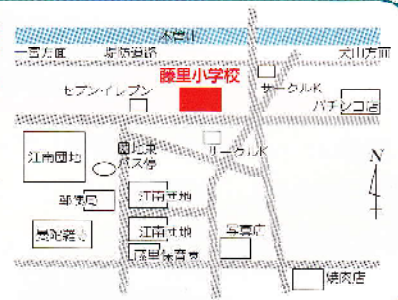
江南市後飛保町平野75-1
 TEL 0587 (57) 0400

毎週日曜日
 13時~15時



藤里小国際ルームのご案内

藤里小学校 国際ルーム



外国人児童生徒への 学習支援教室(子ども塾)

ふくらの家	毎週火曜・木曜日	15時~17時30分(小学生)
藤里小国際ルーム	毎週火曜・木曜日	15時~17時30分(小学生)
		18時30分~20時30分(中学生)

江南市の外国人登録者数 (2013年2月末現在)

合計(人)	男(人)	女(人)
1,516	643	873

江南市の人口: 101,655人 うち国籍別登録人数:
 ブラジル423人、中国324人、フィリピン303人
 韓国・朝鮮209人、ペルー89人など 34カ国

ふくら 江南市国際交流協会ニュース

2013年3月発行 発行:江南市国際交流協会
 〒483-8701 江南市赤葦子町大堀90
 江南市役所 教育委員会生涯学習課
 TEL(0587)54-1111 FAX(0587)56-5517

国際交流協会のホームページ
<http://www.konan-ksi.com/>

江南市国際交流協会 検索

★ふくらの家のブログも掲載しています。

ふくらの家での活動

ふくらの家は、子ども塾をはじめ、中学生への国際理解講座、在住外国人の生活相談、市民への外国語講座など在住外国人と市民とのふれあいの場として活用されています。ぜひお立ち寄りください。
 (江南市古知野町古渡142-2 電話 0587-56-7390
 Eメール fukura@feel.ocn.ne.jp)

外国人生活圏

